宮宮小 職員研修

6月1日、校内職員研修でフィールドワークを行い、校 区内の史跡を巡りました。

神武天皇御降誕伝説の地を示す「水神棚」や、同天皇 の胞衣を納めたとされる「イヤ塚」など、県内外に誇れ る史跡を実際に見学することで本校区への畏敬の念が増 す思いでした。

本校の脇を流れる用水路の水源池も見学しました。渾々 と湧き出る湧水に、シラス台地のもたらす恩恵と、大自 然の営みを肌で感じ、子どもたちにも見せてあげたいと 思いました。



波野中学校 プール掃除

5月29日、プール掃除を行いました。波野中学校には プールがないので、波野小学校のプールを使用し、水泳 の授業を行っています。プール掃除は全校生徒で取り組 む行事で、1年間の汚れをデッキブラシや高圧洗浄機で 落としました。暑い中での掃除でしたが、途中、小学校 1年生が応援に来てくれて力をもらいました。

中1の生徒から、「プールがこんなに汚れていることを 初めて知りました。これまでにプールを掃除してくれた 先輩方に感謝したいです。」「来年も掃除を一生懸命して ピカピカにしたいです。」などの感想がありました。



学校ニュース school news

岸良小中学校 ウミガメの産卵観察と採卵

6月8日と13日、岸良小中学校が岸良海岸でウミガメ の産卵を観察しました。

採卵した卵は8日分が147個、13日分が84個で、現 在は学校敷地内の「ウミガメはうす」に埋めなおされて います。参加した児童生徒らは「殻が薄くて簡単に割れ そうでびっくりした | 「いつも見ている鶏の卵とは違う形 をしていた」などと話していました。この活動はウミガ メ保護活動として行われており、生まれた赤ちゃんウミ ガメは例年8月後半に放流されます。



内之浦小学校 創星会より寄贈

内之浦創星会より、内之浦小学校、内之浦中学校、岸 良小・中学校に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策 品として、消毒液、体温計などの寄贈がありました。

内之浦小学校では、保健委員会の児童が内之浦創星会 代表の村岡知行さんに「コロナウイルスにかからないよ うに、手洗いなど気をつけていきます。本当にありがと うございました。」とお礼の言葉を伝えました。村岡さん から、「コロナウイルスで大変なときですが、大切に使っ て、学校生活を送ってください。」と話がありました。

